

令和7年5月 岩手県教育委員会定例会 会議録

1 開催日時

開会 令和7年5月19日（月）午後1時30分

閉会 令和7年5月19日（月）午後1時45分

2 開催場所

県庁10階 教育委員室

3 教育長及び出席委員

佐 藤 一 男 教育長

新 妻 二 男 委員

宇 部 容 子 委員

小野寺 明 美 委員

泉 悟 委員

山 口 研 介 委員

4 説明等のため出席した職員

駒込教育次長兼学校教育室長

武蔵教育企画室長、最上特別支援教育課長、藤井生涯学習文化財課総括課長

教育企画室：高橋主任、大森主事（記録）

5 会議の概要

第1 会期決定の件

本日一日と決定

第2 事務報告1 「二戸地区特別支援学校新設校」の校名（案）について（学校教育室）

別添事務報告により説明

新妻委員：地元の方々の推進会議でこれがいいのではないかということですし、また、北星、北桜というペアが、敷地内学校でネーミングとしても非常にわかりやすく呼びやすい。来年の4月開校ということで校舎の見学をして来たところですが、できるだけ名前も早く決めて、地元の方々を中心に知る機会を増やしていただければ認知できるので、これをもって決めていいのではないかと思います。

最上特別支援教育課長：正式な条例改正が伴いますので議会で提案したいと思いますし、この校名をもとに校歌や校章の方の学校づくりを引き続き進めていきたいと思っています。

第3 議案第2号 岩手県美術品収集評価委員会委員の任命に関し議決を求めることについて（生涯学習文化財課）

別添議案により説明

小野寺委員：この委員に対しては異議ございません。委員数は10人以内ということで、6人というのは限られた、ギリギリの人数だと思います。やはり専門性が高い方を集めるのは大変苦労しているのかなと思うのですが、そのへんいかがでしょうか。

藤井生涯学習文化財課総括課長：こういった専門家の方たちは人数が少ないこともございますが、専門領域のバランスを考慮し、いろいろな分野を網羅しておりますので、6名で十分な審議ができるということで、今回6人の皆様を委員として任命させていただきたいと考えております。

原案どおり決定

会議結果の公表は、教育長に一任することとして議決された。